

功労功績 をたたえて

令和3年 秋の叙勲

受章された皆さんの功労と功績をたたえ、ご紹介します。



瑞宝単光章
(統計調査功労)
小林 恵美子 さん
(八王寺)
元 工業統計調査員



瑞宝単光章
(統計調査功労)
藤井 春美 さん
(分水桜町一丁目)
元 各種統計調査員

●「広報つばめ」だけでは物足りないあなたへお送りする「Web版カメラびゅう」
https://www.city.tsubame.niigata.jp/keikaku/koho/2_1/index.html



camera view

●市内の出来事や、頑張っている皆さんの姿を紹介するコーナーです。



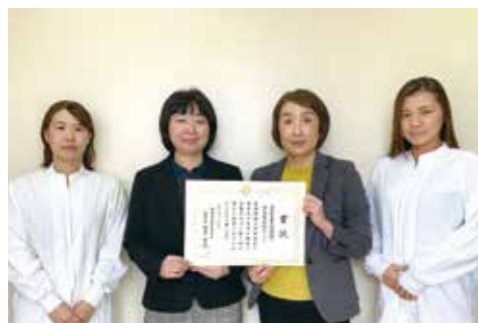
スワローズ優勝！
●10月26日 燕市役所
燕の地で応援しました

東京ヤクルトスワローズと連携事業の一環で、リーグ優勝を前にパブリックビューイングを開催。6年ぶりの快挙に歓声が沸き上がりました。



●10月23・24日 小杉農園
キツいけど楽しい！
おためし燕体験

都内の大学生4人が、梨の収穫をお手伝い。燕市を応援してくれる人たちを増やすための試験的な取り組みです。作業しながら、より良い交流の場の提供について考えました。



●11月12日 西部学校給食センター
安全安心なおいしい
給食をつくります！

西部学校給食センターが「令和3年度新潟県学校給食優良学校等(共同調理場)」の表彰を受けました。今後もおいしく栄養満点の給食を、子どもたちに提供していきます。



●10月25日 燕市民交流センター
高齢者交通安全体験講座を
実施しました

包括連携協定を締結している、あいおいニッセイ同和損害保険㈱と連携して開催。「交通安全危険予測シミュレータ」を使った歩行時の危険予測体験などを行いました。

よもやま話

分水良寛史料館
☎0256・97・2428
(月曜日休館)
■入館料
大人300円、
学生200円、
小中学生100円
※団体割引あり

「問い合わせアレコレ」

史料館には県内外からいろいろな問い合わせがある。一番調査に時間を費やしたのは、県外の公立図書館からのものだった。内容は、相馬御風の「大愚良寛」に渡辺秀英氏がつけた校注の語句の読みについてであった。書籍の音声サービスのためなのだろう。本文には難語句にルビがついているのだが、校注の語句には全く読みがない。特に人名、地名、歴史用語の読みが難しい。例えば、「富取之則、鈴木桐軒、新飯田、牧ヶ花、里正、運上など、他県の人に読みにくいのだろう。」



▲「無言転虚機」(無言は虚機に転ず)
▲「大愚良寛」

「無言転虚機」という良寛の書の読み方の問い合わせもあった。某館で展示していたら、来館者から尋ねられたそうである。この書は良寛が長崎の崇福寺の住持となった中国僧道者超元の偈を揮毫したものと判明。「無言は虚機に転ず」と読み、意味は「黙して宇宙そのものの存在になりきる」という意味。「淡雪の中にたちたる三千大千世界またその中に泡雪ぞ降る」という良寛の和歌の世界にも通ずるもの。良寛の「花盗人」の話題は次回に。

※校注…注釈のこと ※偈…仏典における詩のこと



大河津分水コラム 次の100年に向けて 良寛さんと大河津分水

晩年を国上山で過ごした良寛さんは、次のような水害を嘆く詩を遺しています。

造物聊可疑 孰能乘四載 今此民有依 (抜粋)

訳…この世に神がいるなど疑いたくなる。誰がいったい、この農民の深い嘆きを治めてくれるのだろうか。



▲国上山の朝日山展望台から眺めた大河津分水

信濃川大河津資料館に収蔵されている信濃川や中ノ口川の水害を記した資料によれば、江戸時代から大正時代にかけての300年間で堤防決壊はおよそ100回。3年に1回の頻度で水害が起きていた計算になります。

良寛さんが過ごした国上山から見る大河津分水は、水害から燕を、越後平野を守る守護神のようです。良寛さんが大河津分水を見ることができたなら、どのような詩を遺したのか。もしかしら

豊穰の大地を
讃える歌だっ
たかもしれな
いでですね。
※良寛さんの
漢詩は、信濃
川大河津資料
館に展示して
いるものです。

地域おこし協力隊の奮闘日記 vol.45



こんにちは！スポーツ担当の久保です！
今年も残すところあと1カ月。この記事を書いているのは10月末なのですが、もうすでに「雪」の心配をしています。今年の年明けは、初めて経験した「新潟の雪」に驚きました。この冬は、あまり降らないことを願っています…。
さて、今月から、来年4月に開催予定の『第33回燕さくらマラソン大会』の参加者募集を開始します！（詳しくは21ページ）今年の大会は、当日悪天候でしたが、たくさんの参加者の皆さん、ご協力いただいた関係者の皆さんのおかげで、とても温かい大会となりました。来年も素晴らしい大会となるよう、大会事務局の一員として頑張ります！たくさんのご参加をお待ちしております。



燕市地域おこし協力隊
久保 陽菜乃